IBARAKI DESIGN FAIR
いばらきデザインフェア
2025-2026

茨城県の優れたデザインを選定する “いばらきデザインセレクション2025” で
選定された商品等について、販売イベント等を開催します。

いばらきデザインフェア in 銀座

2026年2/5(木)≫8日

会場：IBARAKI sense -イバラキセンス-
東京都中央区銀座1-2-1 紺屋ビル1階

いばらきデザインフェア in 茨城

2026年3/7(土)≫8日

会場：イオンモール水戸内原
茨城県水戸市内原2-1

諸事情により変更の可能性がございます。イベントの詳細は、WEBをご覧ください。 **id-selection.jp**

いばらきデザインセレクション 販売店の紹介

※詳しい営業日・時間、取扱商品については店舗にお問い合わせください。



IBARAKI sense – イバラキセンス –

「茨城の厳選された逸品を世界へ」をコンセプトに、
食品、地酒、工芸品を販売しています。

〒104-0061 東京都中央区銀座1-2-1 紺屋ビル1階
Tel.03-5524-0818　Fax.03-5524-0819
https://ibaraki-sense.com



笠間工芸の丘

食品やクラフトを中心に、過去選定品（一部）を販売しています。

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2388-1
Tel.0296-70-1313　Fax.0296-70-1311
www.kasama-crafthills.co.jp



回廊ギャラリー門

クラフトを中心に、過去選定品（一部）を販売しています。

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2230-1 芸術の森公園前
Tel.0296-71-1507　Fax.0296-71-1508
www.gallery-mon.co.jp

発行：茨城県
制作：茨城県デザインセンター
〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町38 ひたちなかテクノセンタービル2階
Tel.029-264-2205　Fax.029-264-2206　e-mail. info@idesign-c.jp　www.idesign-c.jp
監修：原 忠信・蓮見 孝
編集：田中 京子・大平 久美子
DTP：冨士オフセット印刷株式会社
令和7年12月19日発行

印刷のため実際の色とは異なる場合があります。

IBARAKI DESIGN SELECTION 2025
いばらきデザインセレクション







いばらきデザインセレクション2025　**大賞**　あたご天狗の森のリノベーション

いばらきデザインセレクションは
茨城県の地域や産業を元気にする優れたデザインの選定を通じて
いばらきの地域イメージを高め、産業振興につなげていく取り組みです。
2005年より始まり、今年度で21年目を迎えました。

目次

大賞

あたご天狗の森のリノベーション …… 4

知事選定

自動収穫ロボット Q …… 5
万羊羹飯沼MEIMEI …… 5
「B.B.D」～Bright Base Daigo～ 町や町民を明るく照らす発信基地 6
ICU家族控室改修プロジェクト …… 6
観光茶園 [吉田茶園ー遊べる茶園プロジェクト] …… 7

選定

［ 製品・工芸部門 ］

平四郎最中 …… 7
æra／エア …… 8
Interior Wall Art「Kasane Frame」…… 8
組み立て式木製遊具「ツギタシーソー」 8
つくばふ菓子 ギフト …… 8
ヒノキのSUPER OVAL BOX…… 9
Botanical chair …… 9
Bean to Bar Chocolate Masakari … 9
KURUMERU …… 9
福王しいたけ「仁久郎」 ……10

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

IBARAKI UME YOKAN ……10
松田農園のえだまめ ……10
水戸の梅 5個入 ……10
THIS IS SALAD
持ち運ぶサラダシリーズ ……11
美乃浜 ふのりかんてん ……11

［ 空間・建築部門 ］

Restaurant 母屋 …… 11
桜川消防署庁舎 …… 11
図書館複合施設
桜川市生涯学習センター さくらす 12
つくばダイアローグハウス …… 12
エスコートセンターつながる …… 12
みどりの会所
アスロメディカル新社屋 …… 12
守谷の家 …… 13

［ ソーシャルデザイン部門 ］

地域資源を編み直す宿づくり
–大谷石の蔵サウナと古民家宿
DAIGO SAUNA – ….. 13
ひたち大宮DRAGON BAMBOO 13
児童クラブOmeno守谷駅前
～子どもたちのための
プレイスメイキング～ …… 13
半歩先の豊かさを提供する
ニューノーマルブランド『Assyllis』… 14

［ コンテンツ・情報デザイン部門 ］

桜川の四季ポスターから派生した
観光PRコンテンツ …… 14
「みよこの七味」とアンテナショップ 14
ONE's LIFE AGURICULTURE①② 14
昭和体験宿Rin …… 15
小美玉市の文化・芸術 総合情報誌
『おみたMagazine』 …… 15
ラムサール条約登録湿地涸沼
環境観光ガイドブック
「涸沼は僕らの遊び場だ!!」 …… 15
R+KASAMA …… 15
LANTERN CAMPING FIELD
MORIYA …… 16

シリーズ選定

「田舎はちみつ」七彩に移ろう季節のしあわせ …… 16
結城紬の草木染め九寸名古屋帯 …… 16
無限芋けんぴ 茨城スタミナ旨辛ソース…… 17
シングルオリジンさしま和紅茶キューブ …… 17
出羽屋パッケージリニューアルプロジェクト2 …… 17
常磐線内原駅橋上化及び自由通路新設 …… 17
日立総合病院サイン計画 …… 18

奨励

コントラバス演奏用の椅子「ベーシストサポート」 …… 18
東光物流 ロゴ・トラックデザイン …… 18

選定マーク

茨城の県花であるバラをモチーフに、いばらきの「i」とデザインの「D」で「茨城発のデザイン」を表現しています。
デザイン：倉垣満俊

- **大賞** 全体を通して最も優れている作品１点
- **知事選定** 選定の中でもとくに高いレベルでデザインされており、茨城として誇れるもの
- **選定** 茨城の優れたデザインとして評価できるもの
- **シリーズ選定** 過去選定の改良版や姉妹品でとくに評価できるもの
- **奨励** 茨城の優れたデザインとして今後の発展性が期待されるもの（※モノクロの選定マークが使用できます。）

ごあいさつ



いばらきデザインセレクション2025
審査委員長

原 忠信

筑波大学芸術系
ビジュアルデザイン領域 准教授

「いばらきは豊かだ」。あたご天狗の森公園を訪れ、その思いを強くしました。ATAGO FOREST HOUSEのデッキからは岩間の街と関東平野が広がり、神社側にはG1タワーや県庁、涸沼、霞ヶ浦まで見渡せます。子どもたちの声や家族連れ、サイクリストなど、多様な来訪者が思い思いに過ごす姿も印象的でした。

大賞の本案件は、建築を核にグラフィック、サイン、遊具、ランドスケープが高い水準で調和しつつ、各担当者の個性も共存しています。優れたプロジェクトとは、チーム編成そのものがデザインされているように感じます。

笠間焼や稲田石、八溝杉といった素材に加え、既存建築や地形、神社、登山道、自然景観まで丁寧に読み込み、最小の介入で最大の効果を引き出す姿勢も見事です。領域横断的でありながら、画一的なブランディングに陥らず、訪れる人々の活動によって完成する余白を残している点も高く評価できます。

魅力度が話題になる茨城ですが、こうした日常の豊かさこそ本県の本質的な魅力だと感じます。フォレストハウスは山のランニングステーションとしても可能性があり、いつか福原駅から岩間駅まで縦走し、ここのシャワーを浴びたいと思いました。

今年度も過去最高の応募をいただきました。ご応募くださった皆さま、関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。

審査委員 茨城県知事によって委嘱された各分野の専門家・有識者



秋元 淳
公益財団法人日本デザイン振興会 事業部課長



石川 俊祐
株式会社KESIKI代表取締役CDO
旭川市最高デザイン責任者
多摩美術大学特任教授
東北芸術工科大学客員教授



一ノ瀬 彩
茨城大学工学部都市システム工学科 助教



川又 俊明
Think Sync inc. CEO
クリエイティブ・プロデューサー



蓮見 孝
筑波大学・札幌市立大学名誉教授
茨城県デザイン政策アドバイザー



日暮 学
株式会社日本百貨店 統括バイヤー



日野 明子
スタジオ木瓜 代表



藤代 範雄
株式会社藤代範雄デザイン事務所 代表取締役



ミック・イタヤ
ビジュアルアーティスト



吉田 周一郎
株式会社shushi architects 代表取締役

大賞 あたご天狗の森のリノベーション

［ 空間・建築部門 ］

株式会社HAGISO 〒110-0001 東京都台東区谷中3-10-25 Tel.03-5834-7018 https://hagiso.com
笠間市 〒309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1 Tel.0296-77-1101 https://www.city.kasama.lg.jp
一般社団法人笠間観光協会 〒309-1611 茨城県笠間市笠間1538-2 Tel.0296-72-9222 https://www.kasama-kankou.jp











笠間市の愛宕山頂付近の斜面公園に点在する既存の休憩所・遊具などを山岳ツーリングと関連づけながら小改修し、カフェ棟を増築することでエリア全体の要素を結び付け直したリノベーション計画

撮影：楠瀬 正将

評価ポイント◉ 観光拠点の開発は、往々にして顔となる新たな施設づくりで完了しがちだ。この事業では公園ランドスケープに用いられている円弧のモチーフをいかしながら既存の木造建築を無理なく改修し、遊具やグラフィックサインも含めて、山岳ツーリングから近隣の憩いの場まで、さまざまな使われ方を想定して丁寧に結び直し、斜面状の敷地全体にバランスよく展開させている。増築したカフェ棟は鉄骨造によって大きな開口と崖側への片持ちの跳ね出しを実現しており、屋根と一体の窓形状は尾根をなぞりながら、斜面側に広がる水平線まで連続する景色を切り取り、周囲の自然と一体化したビューポイントを生み出し、あたご天狗の森の魅力をさらに引き立てている。

知事選定 自動収穫ロボットQ

［ 製品・工芸部門 ］

AGRIST株式会社
〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-5 文部科学省研究交流センター3階 Tel.050-5602-3317 https://agrist.com/

施設園芸ハウスで育てているキュウリをAIで画像分析し、収穫の適期を判断して人出のかかる収穫を自動でおこなうスマート農業実践のためのロボット







評価ポイント◉ 人口減少時代を迎え一層深刻化する農業人口の減少に対処しようとするCSV（共通価値の創造）的取り組みであり、農業機械から農業ロボットの時代への転換を予感させる。収穫適期の判断と収穫作業を自動で確実におこなうことができ、現場の安全性が格段に向上すると共に夜間稼働を実現させている。園芸ハウスのキュウリに限定したことが成果を迅速に生み出し、汎用化への発展性を高めている。

知事選定 万羊羹飯沼MEIMEI

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

株式会社常陸風月堂
〒319-1307 茨城県日立市十王町山部1773-1 Tel.0294-39-3015 https://www.kasho-fugetsu.net/

“ここにしかない”というGI認証を受けた稀少な飯沼栗の型崩れ品を有効に使い切り、栗の姿を表徴するパッケージに包んだ個包装の羊羹





ディレクション：株式会社sporise　白木 佑典
デザイン：株式会社sporise　吉岡 直
コピーライト：株式会社sporise　駿河 亮
デザイン：株式会社sporise　阿部 哲

評価ポイント◉ 高級・高価格とは異なった新たな価値軸で飯沼栗を再価値化しようとする取り組み。“もったいない”という国際的なことば通り、製造過程で出る型崩れ品を愛おしく美しく羊羹のかたちに整え、“少量でも貴重な体験”、“ひとつずつ選んで味わう贅沢”というコンセプトのもと、愛らしくも品格のある栗のかたちのパッケージに包んでいる。最高級食材に縁遠かった人たちにも、飯沼栗の“希少性”や“歴史的背景”を感じてもらえるだろう。

知事選定

「B.B.D」〜Bright Base Daigo〜
町や町民を明るく照らす発信基地

大子町 〒319-3521 茨城県久慈郡大子町大字北田気662 Tel.0295-72-1131 https://www.town.daigo.ibaraki.jp

［ 空間・建築部門 ］

交流や学習、休憩など多様な利活用が可能な街中に賑わいを生み出す駅前の町営施設

評価ポイント◉ 少子高齢化や人口減少が進む大子町が駅前に開設した賑わいを生む交流施設は、多くの交流人口を迎え入れ関係人口の拠点としても活用が期待される。ガラス張りの切妻型ファサードは賑わいのショールームとなり、CLT技術を活用し使用木材の8割を県産材とした地ものへのこだわりには強い地域愛が感じられる。1階はショップ、2・3階にはイスとテーブルが用意され、みんなのトイレやエレベータ、Wi-Fi設備も完備した施設は、だれもが自由にシェアできるインクルーシブデザインの見本といえるだろう。



設計・監理：株式会社横須賀満夫建築設計事務所
施工：株式会社田村工務店

知事選定

ICU家族控室改修プロジェクト

公益財団法人筑波メディカルセンター筑波メディカルセンター病院 ［ ソーシャルデザイン部門 ］
〒305-8558 茨城県つくば市天久保1-3-1 筑波メディカルセンター病院 Tel.029-851-3511 http://www.tmch.or.jp/hosp/index.html
特定非営利活動法人チア・アート〒305-8574 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学芸術学系棟 https://www.cheerart.jp

殺風景だったICU病棟の患者家族が利用する家族控室2室を、病院職員・NPO・筑波大学学生チームが連携・協働し、気持ちの換気ができる空間に改修したプロジェクト

評価ポイント◉ 病院の家族控室を利用する人のニーズや滞在時間などはまちまち。だからこそプライバシーを守ることを大前提に、「オープンな待合空間」と「つつまれるような奥まった個室空間」という2つの空間がデザインされている。見栄えや斬新さではなく、周囲の環境と馴染む色味や壁面の適切なカーブなどが思慮深く検討され、不安を増幅させず感情を不用意に揺らさないシンプルでさりげないぬくもりのある空間を生み出したデザイン力は高く評価できる。



ディレクション：特定非営利活動法人チア・アート　岩田 祐佳梨、菅原 楓、園家 悠司
設計：筑波大学adpチーム「パプリカ」、筑波大学芸術系 岩田 祐佳梨
家具・内装施工：三井物産フォーサイト株式会社　藤野 喜彦
サイン施工：株式会社ヤグチアート　谷口 洋平

知事選定

観光茶園［吉田茶園―遊べる茶園プロジェクト］

吉田茶園 〒306-0236 茨城県古河市大堤1181 Tel.0280-31-8827 https://www.yoshida-chaen.com ［ コンテンツ・情報デザイン部門 ］
株式会社Kooga 〒306-0236 茨城県古河市大堤1181 https://kooga-inc.com
株式会社デザインディーエイチ 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-9-25 日仏会館602 Tel.050-8881-3120 https://design-dh.co.jp

創業186年の老舗茶農園が、周囲に広がる茶畑の風景を活かし、茶畑ツアーや茶寮、茶をテーマにしたサウナなどを整備・提供することで、多世代に茶の魅力をアピールするティーツーリズム

評価ポイント◉ 伝統ある茶の生産農家を引き継いだ若い兄弟が、茶畑という農地を「遊び・学び・癒し」を備えた体験型の観光拠点として再定義し自ら整備した次世代型のビジネスモデル。多様な茶葉の特徴が感じられる茶畑ツアーや味の違いが体験できる茶寮、そして茶をテーマにしたサウナ「NAYA」では、薪ストーブと茶の本格的ロウリュ式サウナが体験できる。日に日に消えていく茶畑を若い力が守り生業として成立させているデザイン力は見事である。



プロデューサー：吉田茶園　吉田 浩樹、吉田 貴子・株式会社Kooga　中島 拡、三輪 翔
ディレクター：吉田茶園　吉田 実佐子
アートディレクター：株式会社デザインディーエイチ　亀田 敦
デザイナー：株式会社デザインディーエイチ　大上 くるみ

選定について

茨城の優れたデザインとして評価できるものを「選定」としています。
モノづくりに加え、グラフィック、社会課題の解決に取り組むもの、建築物など、
今年度は34件が「選定」と認められました。



選定

平四郎最中

［ 製品・工芸部門 ］

ひなまつりで知られる桜川市真壁町で、半世紀にわたり菓子づくりを続けてきた黄金屋「平四郎最中」のパッケージ

評価ポイント◉ 半世紀以上の歴史ある最中は、エコな紙パッケージにも手作りの味が宿っている。小家族化やひなまつりでのワンハンドグルメに適応する小さな紙袋には、平四郎の挿絵と昔話をレイアウト。上部を2回折るだけで、伝建地区に指定された真壁の家並みを明快に表している。

黄金屋
〒300-4408
茨城県桜川市真壁町真壁374
Tel.0296-55-3658



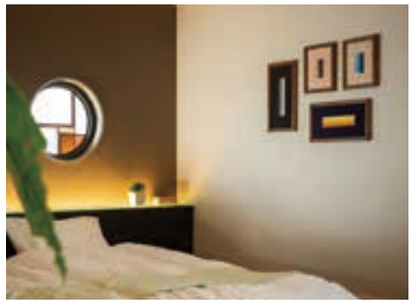
選定 æra／エア

［ 製品・工芸部門 ］

後脚と一体化した片持ちアームが特徴の
コンパクトなアームチェア

評価ポイント◉ スピンドル状に加工された繊細な脚や貫が丁寧な仕上がり感を感じさせる。後脚と一体化されたアームは座る際に邪魔にならず、木目が交錯する接続部が個性を放っている。しっかりとした心落ち着ける座り心地が印象的なチェアである。

家具工房 おおば木匠
〒315-0117
茨城県石岡市佐久683
Tel.080-9278-4600
Tel.0299-44-1558
https://www.ooba-mk.com/



選定 Interior Wall Art「Kasane Frame」

［ 製品・工芸部門 ］

平安時代の「襲（かさね）の色目」に着想を得て
伝統工芸士4名が連携制作した、すべて国産・自然由来のインテリアアート

評価ポイント◉ 装束文化の美しい色の重なりが表現された小さなフレームには、職人の想いや感性が宿っている。さらに桐材、和紙、絹など各分野の工芸士同士が連携して技術継承と若手を育成するしくみに発展させ、地域固有の工芸を持続可能なものにしようとする取り組みは高く評価できる。

有限会社桂雛
〒311-4344
茨城県東茨城郡城里町阿波山1186
Tel.029-289-3246
http://www.katsurabina.jp/



選定 組み立て式木製遊具「ツギタシーソー」

［ 製品・工芸部門 ］

伝統的な大工技術の木組みで組み立てる木製遊具。
くむ、あそぶ、ばらす、という一連の体験を通して楽しく学べるシーソー

評価ポイント◉ 伝統的な木組みのシーソーは、建築士でもある大工が子どもたちの体験学習の教材として作り上げたもの。短時間で簡単に組立・分解ができるシーソーは、デザイン的にも優れ、運搬・収納も容易であり、学校での体験学習教材としても活用されていくことが期待できる。

木組スタジオNico
〒311-3512
茨城県行方市玉造甲409-2
Tel.0299-55-2053
https://kiguminico.com



選定 つくばふ菓子 ギフト

［ 製品・工芸部門 ］

地域になじみのある「つ」をデザインしたマーク。
含蜜黒糖を配合し、かたちを整えて個包装にしたこだわりのふ菓子

評価ポイント◉ 室町時代から親しまれてきた麩菓子は大切に守るべき日本の食文化の一つ。原材料の小麦とサトウキビ、そして筑波山や大洗の海など産地の風景を描き込んだシンプルなパッケージは、ブラックボックス化した現代の極彩色の菓子群に対し、地域愛を込めて手作りされた由緒を示している。

株式会社水野製菓
〒311-3411
茨城県小美玉市野田1475-224
Tel.0299-58-3994
https://mizunoseika.com/



ディレクション：roca branding　渡部 真史

選定 ヒノキのSUPER OVAL BOX

［ 製品・工芸部門 ］

シェーカー教徒の美意識をいかし県産ヒノキや北欧由来のカタチを融合、
浮造りで触感にもこだわったオーバルボックス

評価ポイント◉ ストイックなシェーカー教徒の美意識が込められたオーバルボックスは、つばめの尾のような継ぎ目がとても印象的。茨城県産のヒノキの木地色、黒、白の3色は発色も美しい。浮造りというフィニッシュで触感にもこだわり、まさに“神は細部に宿る”という言葉を思い起こさせる。

株式会社家具の八木沢
〒310-0063
茨城県水戸市五軒町3-3-66
Tel.029-224-2468
https://www.yagisawamokko.jp/



選定 Botanical chair

［ 製品・工芸部門 ］

茨城県植物園のレストランのためにデザインされた、
植物や自然に調和するシンプルで機能的なチェア

評価ポイント◉ 直材をメインに曲線を取り入れたオーガニックなかたちが印象的なチェアは、植物園のレストランでの様々な使用状況にマッチする。県産ヒノキを使用し県内企業が加工製造、それを地域の施設が使用するという産業循環創出の好事例といえる。背もたれの形状はフックとして便利に使えそうだ。

株式会社家具の八木沢
〒310-0063
茨城県水戸市五軒町3-3-66
Tel.029-224-2468
https://www.yagisawamokko.jp/



選定 Bean to Bar Chocolate Masakari

［ 製品・工芸部門 ］

豆から一貫して自社製造し西ノ内和紙の「七宝柄」で包んだ、
日本の伝統とサスティナブルにこだわった板チョコ

評価ポイント◉ 本業はクルマ屋さんだが、純粋に美味しいチョコを食べてもらいたいとの一途な想いから研究を究めてこだわりのチョコを完成させた。産地ごとに味の違うカカオ豆ときび砂糖だけを使用し、美しいパターンに成形し、七宝柄の西ノ内和紙のパッケージに包んだ素敵なチョコである。

株式会社KANETA
〒300-0844
茨城県土浦市乙戸712-1
Tel.029-875-7950
https://beantobar51.theshop.jp/



ディレクション：小野瀬 順子　ディスプレイデザイン：藤村 美吹
ディスプレイアシスタント：水越 葉子　包装・販売オペレーション：黒川 久美子
（以上、社会福祉法人征峯会 所属）
ロゴ・パッケージデザイン：仲西 亮平　パンフレットデザイン：寺門 誠
（以上、グリップグラップデザインワークス（NODD）所属）
商品写真撮影：LLC uto　紺野 正瑛
絵画制作：障害者支援施設ピアしらとり 渡辺 淳一郎、田中 みや子 、野沢 範夫
レシピ考案：パン工房しらとり 廣瀬 太志　菓子製造補助：ライフサポートヒラソル 塚原 勝

選定 KURUMERU

［ 製品・工芸部門 ］

福祉施設の就労支援と地域への想いを込め、
無添加のキャラメルとバター生地で焼き上げたサクサクのお菓子

評価ポイント◉ KURUMERUという商品名に、温もりに満ちた社会を志向する想いが感じられる。人それぞれの“得意”を活かす作業工程の工夫や障がい者のアート表現力を商品の魅力づくりに活かしたパッケージ、そして全ての人が共有する“おいしさ”という価値を創出した力にエールを送りたい。

社会福祉法人征峯会
〒308-0067
茨城県筑西市上平塚590-1
Tel.0296-28-1277
https://seihoukai-group.jp/

グリップグラップ デザインワークス
〒110-0004
東京都台東区下谷1-11-15
ソレイユ入谷2F reboot 内
Tel.03-4405-2414
http://www.gripgrap.net



デザイン:TUMMY株式会社

選定 福王しいたけ「仁久郎」

［ 製品・工芸部門 ］

亡き師匠から引き継いだ香り高く旨み溢れる福王しいたけの中でも、とくに厳しい基準をクリアした椎茸をセレクトした一箱

評価ポイント◉ 特撰の福王しいたけは、直径11㎝、厚さ3.5㎝以上と巨大で、力漲るパッケージの中で威厳を放っている。軽薄短命な消費物資があふれる日常の中で、時にはこのような神々しい自然と人の匠が生みだした恵みに出会い、その生命力を吸い込んでみたくなる。

田村きのこ園
〒309-1634
茨城県笠間市福原1605
Tel.0296-71-7161
https://tamurakinokoen.jp/



デザイン:KAGI DESIGN　髙木 凛
レシピ開発:IBARAKiCK(茨城県副業人材活用事業)　丸山 寛子

選定 IBARAKI UME YOKAN

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

茨城県の美しい情景を、梅羊羹の空とあんこの大地の2層構造で表現した梅羊羹とパッケージのデザイン

評価ポイント◉ 「空と大地」という2層性のある里山の景色が、羊羹のかたちとパッケージに表現された美しいデザイン。茨城名産の梅を原料とした羊羹を空に、そしてあんこの層を大地に見立て、澄青と暁という2種を用意している。それぞれの味のマッチングも素晴らしく、詩情が舌に伝わってくる。

株式会社吉田屋
〒311-1301
茨城県東茨城郡大洗町磯浜町546
Tel.029-267-2069
https://kk-yoshidaya.co.jp/



デザイン:文字:ノアロ 明世
イラスト:松田農園　松田 聖史

選定 松田農園のえだまめ

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

**からだをつくる健やかで美しい野菜を届けたい
との生産者の想いが込められたパッケージデザイン**

評価ポイント◉ 牧歌的だが農に対する強い想いや意欲がにじむオーナーの姿、大地のエネルギーを感じさせる「土」の字。パッケージの面と裏をつなぐと筑波山の稜線になり、主人を見つめる愛犬は茨城県のかたちのよう。単なる農産物の入れ物としてのパッケージが、楽しい絵本のように見えてくる。

松田農園
〒300-2641
茨城県つくば市今鹿島4269-1
Tel.090-5785-2121
https://chimchimcci5.wixsite.com/matsudanouen



デザイン:株式会社藤代範雄デザイン事務所　齋藤 博史

選定 水戸の梅　5個入

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

**百年以上にわたり親しまれてきた水戸を代表する銘菓を
食べやすい個包装とし、持ち運びしやすいサイズにまとめた新パッケージ**

評価ポイント◉ 長い歴史を有する茨城名産の梅をいかした地域銘菓が、素敵なデザインのシンプルでコンパクトな個包装の新パッケージに生まれ変わった。「のし梅」のパッケージとのペアの色合いも印象的でスペース効率もよく、代表的な茨城、水戸の土産品として受け入れられるだろう。

亀印製菓株式会社
〒310-0913
茨城県水戸市見川町2139-5
Tel.029-305-2211
https://www.kamejirushi.co.jp/



選定 THIS IS SALAD 持ち運ぶサラダシリーズ

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

栄養価は高いが捨てられがちな野菜の葉や皮を3種の板グラノーラに加工し、素材色のパッケージに包んだアップサイクル食品

評価ポイント◉ 障害のある子どものために少量でも豊富に栄養が摂れるようにと願いながら生まれた人にやさしい板グラノーラは、野菜の美味しさを食べ尽くしてあげたいという作物へのやさしさにあふれている。元気が詰まっているように感じさせるカラフルで力強いパッケージも魅力的だ。

株式会社東京バル
〒305-0817
茨城県つくば市研究学園5-15-7
Tel.029-828-4160
https://tokyobal.co.jp/



ディレクション・デザイン:ESPRESSO DESIGN　根本 正義
イラスト:イイダアヤカ　ライティング:椿 恵子
写真:鹿島 秀憲

選定 美乃浜 ふのりかんてん

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

**美乃浜で手づみされた稀少な天然真ふのりを
キューブ形の寒天に仕上げ、出汁で味わうつくだ煮風寒天**

評価ポイント◉ ソースが日ごとに凝固してしまうことに着目し、逆転の発想で新商品の「かんてん」を生みだした。プルプル食感のかんてんに昆布とカツオの出し汁を同梱し手のひらサイズとした親しみやすい使い切りパッケージは、日常の食卓に茨城の磯の香りを届けてくれる。

味の園 杉の木
〒312-0002
茨城県ひたちなか市高野2579-12
029-285-8585
http://suginoki8585.com



ロゴデザイン:浅葉克己デザイン室　インテリアデザイン:Jamo associates
建築・内容工事:小薬建設　建築・内容工事:萱内 稔
家具・照明:八木沢木工　企画・コーディネート:文化星人

選定 Restaurant 母屋

［ 空間・建築部門 ］

昭和初期に建てられた酒蔵の母屋を、茨城の食材をいかした発酵料理と酒とのペアリングを楽しむ空間としてリノベーション

評価ポイント◉ 蔵の歴史を物語る木造建築の美しさとその立地や空間性に目を向け、連綿と営んできた家業の酒造りの匠と、発酵食品など地域の伝統的な食文化とを融合。地域の魅力を感じてもらおうと細部にまでこだわってデザインされた母屋には、人・もの・ことが一体となった舞台が形成されている。

木内酒造株式会社
〒311-0133
茨城県那珂市鴻巣1257
Tel.029-212-5111
https://kodawari.cc/



建築デザイン:株式会社andHAND建築設計事務所
飯島 洋省
鈴木 弘、福田 彩子、綿引 千都、染野 奈菜

選定 桜川消防署庁舎

［ 空間・建築部門 ］

**折り紙を折り開いたような屋根やガラス張りのファサードなど、
街に溶け込むようにデザインされた消防署**

評価ポイント◉ いかめしくなりがちな消防署だが、筑波の山並みを連想させるシンボリックな屋根や透明感のあるファサードは、まちの暮らしや風景にやさしくマッチしている。防災拠点としてのオープンな空間と消防隊員が落ち着ける包まれた空間との両立や、耐用年数など環境への配慮も評価できる。

**株式会社andHAND
建築設計事務所**
〒305-0033
茨城県つくば市東新井29-13
Tel.029-855-3055
https://www.andhand.co.jp

**筑西広域市町村圏事務組合
消防本部**
〒308-0803
茨城県筑西市直井1076
Tel.0296-20-0119
https://www.tikusei.or.jp/shobo/



建築デザイン:
株式会社佐藤総合計画　牛込 具之、吉田 朋史(元社員)、徐 駿
有限会社AkH建築設計室　本澤 幸一、髙橋 一誠

選定 図書館複合施設 桜川市生涯学習センター さくらす

［ 空間・建築部門 ］

合併した3町村を流れる桜川沿いに、公民館など
多様な活動の場との機能融合を目指して計画された図書館複合施設

評価ポイント◉ 市名の由来でもある桜川に面した施設のレイアウトを水平基調に積層化することで、自然、風景と市民活動が融合するような複合施設のかたちを生みだしている。長らく市民に切望されていた図書館であったことから、複合施設でありながらも図書を全館に配架することで建物全体を図書館と感じさせる巧みなデザイン。

株式会社佐藤総合計画
〒130-0015
東京都墨田区横網2-10-12
Tel.03-5611-7200
https://www.axscom.jp/

有限会社 AkH建築設計室
〒311-3512
茨城県行方市玉造甲4110
Tel.0299-55-3476
https://www.etown-net.com



施工:株式会社渡辺建工　渡辺 哲也
構造設計:oha　長谷川 理男
植栽設計:株式会社ふるうち設計室　古内 時子
写真:山内 紀人

選定 つくばダイアローグハウス

［ 空間・建築部門 ］

大きな円弧屋根を架けることで、ランドスケープと
分棟配置された診療棟とセミナー棟が調和する
地域に開かれたメンタルクリニック

評価ポイント◉ 外部と内部が対比的に構成される一般的建築に対し、大きな円弧屋根を架けることで両者が融合し自然とも一体となって地域に開かれた診療所となっている。県産のヒノキ材を中心に設えられた温もりのある内部空間や周辺環境に配慮した配置計画と既存建屋の基礎を残して新たな基礎にいかし外構としても活用する発想は新鮮である。

合同会社 THIRDPROJECT
〒155-0031
東京都世田谷区北沢5-34-5
Tel.03-6407-9227
https://lllrdproject.com/

Studio the SUN
〒216-0033
神奈川県川崎市宮前区宮崎
667-8-301
https://www.studiothesun.com

tombow architects
〒214-0038
神奈川県川崎市多摩区生田
6-4-16
https://tombowarchi.com



選定 エスコートセンターつながる

［ 空間・建築部門 ］

生活介護・短期入所・診療所が連携することで、
医療的ケアが必要な重症心身障害児者と
家族を支える複合型支援施設

評価ポイント◉ 3つの機能がひとつの建築に束ねられ、重症心身障害児者と家族の生活を支える拠点となっている全国でも稀有なモデル。視線や動線がつながる室内設計や勾配天井、吹き抜け等が「どこにいても気配が届く」という安心感を生みだし、明るく居心地よいやわらかな空間となっている。

一般社団法人weighty
〒311-0105
茨城県那珂市菅谷5330-73
Tel.029-212-5569
https://jyudei-kokoro.org

NIDO 一級建築士事務所
〒307-0001
茨城県結城市結城183
Tel.090-4383-5303
https://nido-arch.com

株式会社atowa design
〒312-0011
茨城県ひたちなか市中根885-4
佐和土地ビル2F-C
Tel.029-210-2399
https://atowadesign.com



事業主:株式会社アスロメディカル　髙藤 平、谷田部 静
建築設計:株式会社TOASt　小滝 健司、髙藤 万葉
構造設計:有限会社オーノJAPAN　大野 博史
建築施工:株式会社三共建設　宗清 明

選定 みどりの会所 アスロメディカル新社屋

［ 空間・建築部門 ］

医療従事者の日常的会合や
災害時の集合場所としても活用できる
医療機器ディーラーのオフィス

評価ポイント◉ 集会所のように開かれたオフィスを目指し、来訪者が建物中央から直接2階のホールにアクセスできるようにしている。屋根と床の木造化と軽量化により安全性を確保しつつ、コストの適正化やCO2の削減が図られている。鉄骨の柱梁に組み合わされた調湿機能をもつ木質のインテリアは、人や環境に優しく住宅街にも調和している。

株式会社アスロメディカル
〒300-0061
茨城県土浦市並木3-3-41
Tel.029-896-5585
https://www.asromed.co.jp

株式会社TOASt
〒214-0021
神奈川県川崎市多摩区宿河原3-9-1
向ヶ丘第1グリーンハイツ107号
https://to-ast.jp/

有限会社オーノJAPAN
〒151-0064
東京都渋谷区上原1-30-9-402
Tel.03-5452-3180
https://ohno-japan.com

株式会社三共建設
〒305-0821
茨城県つくば市春日2-24-3
Tel.029-858-3311
https://sankyo-tsukuba.co.jp



設計監理統括:木島千嘉建築設計事務所　木島、谷口
構造設計監理:正木構造研究所　正木、酒巻
施工:GCC郡司建設株式会社　荒木、小山
写真:淺川 敏

選定 守谷の家

［ 空間・建築部門 ］

住宅地内の自邸でも研究活動を
継続的におこなえるようにラボ環境が
創意工夫された科学者のための住宅

評価ポイント◉ 家主の科学者らしい創意工夫が随所に採り入れられた家は、ハコモノとも称される建築物の常識を超えたもの。敷地をいかし、鋭角と鈍角の構成により人とモノ、環境との多様な関係性を生みだしている。様々なパターンに開閉する木格子も輪郭に変化をもたらし表情豊かな外観を形成している。

一級建築士事務所 木島千嘉建築設計事務所
〒160-0002
東京都新宿区四谷坂町6-1
Jハウス1階O.F.D.A.
Tel.03-3358-4303
https://kijima.ofda.jp/

有限会社正木構造研究所
〒166-0015
東京都杉並区成田東4-34-15
昭電社ビル301
Tel.03-5377-9596
https://masaki-lab.com

GCC郡司建設株式会社
〒300-0837
茨城県土浦市右籾2775-3
Tel.029-841-0464
https://www.gunji-construction.co.jp



選定 地域資源を編み直す宿づくり –大谷石の蔵サウナと古民家宿 DAIGO SAUNA–

［ ソーシャルデザイン部門 ］

東京と大子で二拠点居住する建築士オーナーが
空き家をリノベートした一日一組・大谷石の蔵サウナ付きの宿

評価ポイント◉ 東京在住のオーナーが大子と行き来しながら、空き家を魅力的な一日一組・大谷石の蔵サウナ付きの宿にリノベートし、高単価・高利益で、地元の雇用創出にも貢献するサービスモデルを組み上げた。SNSやOTAなどを活用した集客システムで経営を成り立たせた過疎化地域再生の好事例といえる。

株式会社ADDLiv
〒319-3526
茨城県久慈郡大子町
大子354-11
Tel.090-5494-5676
https://daigo-sauna.jp/



全体企画監修:株式会社ちかけんプロダクツ　三城 賢士
竹林整備指導:株式会社ワカヤマファーム　若山 太郎

選定 ひたち大宮DRAGON BAMBOO

［ ソーシャルデザイン部門 ］

放置竹林を地元ボランティアが整備し、間伐材を利活用して制作した
竹あかりで、生まれ変わった竹林を浮かび上がらせた光のアートイベント

評価ポイント◉ 専門事業者の支援を得て、竹林整備から竹あかり製作、管理運営までを地域住民らが担う参加型の取組であり、真竹が平地に群生する稀に見る景観をいかしている。竹あかり総合プロデュース集団とのコラボにより、和文化の代表となる「竹・桜・花火」が結集する観光コンテンツを実現させた。

一般財団法人 常陸大宮市観光物産協会
〒319-3111
茨城県常陸大宮市山方530
神楽地コミュニティセンター内
Tel.0295-57-3325

常陸大宮市 産業観光部商工観光課
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
Tel.0295-55-8073
https://www.city.hitachiomiya.lg.jp



選定 児童クラブOmeno守谷駅前 ～子どもたちのためのプレイスメイキング～

［ ソーシャルデザイン部門 ］

児童数が急増した守谷で、一般住宅2階の空き室を改装して開設された、
子どもたちの自主的運営を重視する民設民営の児童クラブ

評価ポイント◉ 公設学童の不足が深刻化する中で立ち上げられた民設民営児童クラブ。児童の個性に対応する3つの空間（動のツリー、静のライブラリー、和のファクトリー）を用意し、運営を子どもたちの主体性にゆだねることで、過度な介入をしなくても自律的なコミュニティが保たれている。

L'V'A一級建築士事務所
〒305-0853
茨城県つくば市榎戸241-5
Tel.029-819-1633
https://leaf-vein.net/

株式会社こどもbeing
〒302-0115
茨城県守谷市中央2-7-2 2階
Tel.080-6329-1150
https://omenomoriya.com



デザイン指導：アルテサーノ・デザイン合同会社　吉田 晃永

選定 半歩先の豊かさを提供するニューノーマルブランド『Assyllis』

［ ソーシャルデザイン部門 ］

「もみ殻の竈（かまど）」や「移動可能なぶどう棚」を開発し、農と食のリアリティを呼び戻そうと実践している体験プログラム

評価ポイント◉ 金属加工会社が立ち上げた農工連携の新ブランド。モノづくり＋コトづくりの取り組みは次世代型地域産業のあるべき姿を感じさせる。設計・制作したもみ殻で炊飯できる組立式のかまどは、燃えかすも燻炭として再利用できる。ごはんを炊いて楽しみ合う体験・交流型の学習プログラムも意義深い。

株式会社ヤマナカ
〒307-0022
茨城県結城市
大字矢畑字結城寺前157
Tel.0296-35-0567
https://assyllis.jp



デザイン・施工：土居大工　土居 弘
看板デザイン・施工：株式会社ROOTS
写真：鈴木 茂樹

選定 「みよこの七味」とアンテナショップ

［ コンテンツ・情報デザイン部門 ］

筑波山名産の福来みかんを自家栽培し、陳皮づくりから商品化まで全て手作りの七味と筑波山神社参道沿いのアンテナショップ

評価ポイント◉ 産地不明の土産物も散見される中で、参道脇のみやげもの屋さんの女将母娘がすべて手作りする天日干しの筑波山の七味は、温かい笑顔とともに御利益を感じさせる地域の宝ものである。福来みかんの魅力を五感で感じられるよう店舗もリニューアルし、参道に彩りを添えている。

神橋亭
〒300-4352
茨城県つくば市筑波726-6
Tel.029-866-0143
https://www.shichimiyoko.com/



企画・ディレクション・執筆：株式会社メディアクロス水戸　土屋 和子
デザイン：株式会社メディアクロス水戸　冨田 順子、梶原 祐司
編集：株式会社メディアクロス水戸　綾織 知美
撮影：沼田 康明 、河野 太一
印刷・製本：株式会社メディアクロス水戸

選定 ONE's LIFE AGURICULTURE ①②

［ コンテンツ・情報デザイン部門 ］

農業生産者の生き様と農産物を、毎号1テーマに絞って迫力ある写真や取材文で紹介するドキュメント冊子

評価ポイント◉ 農業冊子とは思えない洋楽雑誌風なデザインがミスマッチで魅力的。男たちの力強い生きざまが伝わる写真をダイナミックなレイアウトで表現し、徹底したインタビューをベースにした取材記事は農のパワーを感じさせる。ドキュメント、エディトリアル、グラフィックのどれもがユニークで質が高い。

株式会社
メディアクロス水戸
〒310-0841
茨城県水戸市酒門町4269-6
Tel.029-247-4171
https://www.mx310.jp



選定 昭和体験宿Rin

［ コンテンツ・情報デザイン部門 ］

築100年の空き家をオーナー自身が改修した、五右衛門風呂やテーブル型のいろりなどがある体験型宿泊施設

評価ポイント◉ オーナーが一人でコツコツと改修した涸沼に近い昭和の家では、一般的な宿泊施設では得られない多様な一手間の体験ができる。近くの大洗港の市場で新鮮な魚を手に入れ、持ち帰って自らさばき、いろりで焼いて味わうというような、点を線に拡げようとするしくみに次世代型リゾートの姿がイメージできる。

蓮沼 一貴
株式会社Gotus
〒311-1521
茨城県鉾田市飯名125-1
Tel.080-7031-5255
https://gotus-makigurashi.com/



アートディレクション・デザイン：つばめ座　清水 すず菜

選定 小美玉市の文化・芸術　総合情報誌『おみたMagazine』

［ コンテンツ・情報デザイン部門 ］

企画から取材、撮影、編集まで、すべてを住民組織が担い17年間発行されてきた総合情報誌をフルカラー8ページにリニューアル

評価ポイント◉ シティプロモーションに積極的に取り組んできた小美玉市は、全国レベルでも特筆できる市民が文化・芸術活動の主役として活躍している地域でもある。住民組織が地域メディアの企画、取材、編集までを担うことで、いきいきとした市民活動家の姿が映し出された質の高い誌面となっている。

小美玉市
〒319-0192
茨城県小美玉市堅倉835
Tel.0299-48-1111
https://www.city.omitama.lg.jp



ディレクション、アートディレクション・デザイン、写真、コピーライティング：
株式会社フェイス　平沢 美晴
ディレクション、制作進行、ライティング、取材コーディネート：
ライトワークス　星川 理恵子
表紙イラストレーション：栗崎 キントン
印刷・校正：株式会社光和印刷
エディトリアルデザイン：ライド　高槻 雅滋

選定 ラムサール条約登録湿地涸沼 環境観光ガイドブック「涸沼（ひぬま）は僕らの遊び場だ!!」

［ コンテンツ・情報デザイン部門 ］

ラムサール条約登録湿地「涸沼」を囲む3市町が連携し、地域資源や観光・環境学習のコンテンツを紹介するガイドブック

評価ポイント◉ ラムサール条約登録湿地の価値を学びながら、涸沼の魅力を見て・学んで・体感できる3市町連携で制作されたガイドブック。ポップなイラストで涸沼の豊かな自然を表現し、インパクトのあるタイトルで涸沼の魅力を視覚的に発信している。

ラムサール条約登録湿地
ひぬまの会
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
Tel.029-240-7135
https://www.hinuma.ibaraki.jp
株式会社フェイス
〒311-3151
茨城県東茨城郡茨城町木部771-1
Tel.029-292-8708
http://kanban-face.com
ライトワークス
〒311-3131
茨城県東茨城郡茨城町小堤
Tel.080-5428-8103



選定 R+KASAMA

［ コンテンツ・情報デザイン部門 ］

施工が難しい笠間の地域伝統入母屋家屋を唯一無二の上質な住居に進化させるビジネスモデルとショールームを兼ねたモデルハウス

評価ポイント◉ 笠間市内に残されている入母屋（いりもや）づくりの空き家を上質で魅力的な家に仕立て直し、地域創成を図ろうとしている建築設計会社の取り組み。実際にリノベーションしたモデルハウスのショールームは現代的なセンスを感じさせ、県内外から来訪する古民家暮らしを夢見る人たちを迎え入れている。

R+KASAMA
〒309-1626
茨城県笠間市下市毛625
Tel.0296-71-5625
https://r-kasama.jp
住宅R工房
〒308-0841
茨城県筑西市二木成1460
Tel.0296-25-5733
https://jyutaku-reform.co.jp



選定 LANTERN CAMPING FIELD MORIYA

［ コンテンツ・情報デザイン部門 ］

運動公園のリニューアルとともにPark-PFI制度を活用して整備、持続可能な地域の活性化を目指したキャンプ場

評価ポイント◉ 民間資金を活用した、気軽に利用でき利便性が高い守谷市内のキャンプ場。芝生エリアを巧みに活用し、アウトドアらしいセンスでまとめている。ワンちゃん連れが利用しやすいキャンプ場という特性をアピールし、区画サイトではノーリードでの利用が可能。ドッグランやドッグプールも隣接している。

REI SUPER MANAGERS 株式会社
〒102-0071
東京都千代田区富士見
2-12-16-405
https://www.rei-super-managers.com/

株式会社パシュート
〒111-0043
東京都台東区駒形2-6-7
AI.Bビル4F
Tel.0120-106-803
https://www.pursuit-inc.jp

シリーズ選定について

過去選定の改良版や姉妹品でとくに評価できるものを
「シリーズ選定」としています。
今年度は、機能性を高めたもの、市場ニーズを見直しリデザインしたもの、
事業の継続展開など7件が選ばれました。



ブランド・パッケージデザイン：米川制作　米川恒一郎

［2024年 選定　田舎はちみつスティック］

シリーズ選定 「田舎はちみつ」七彩に移ろう季節のしあわせ

［ 製品・工芸部門 ］

独自の養蜂技術で春・夏・秋に搾りわけ、季節ごとに変わる風味や色を賞味できる希少な天然はちみつ

評価ポイント◉ 趣味が発展して本格的な商品開発に至った物語が印象的。ミツバチの行動や生活環境を優しい目で観察しながら夏や秋にも採蜜できるようにした。季節ごとに変化するハチミツの色が美しく天然のシズル感に心が和む。商品名やロゴ、パッケージのデザインにもハチミツへの優しい想いが感じられる。

田舎はちみつあかぼっけ
〒306-0315
茨城県猿島郡五霞町小手指723
Tel.090-4671-1590
https://www.akabokke.com/



［2021年度 選定　結城紬の桜染め九寸名古屋帯］

シリーズ選定 結城紬の草木染め九寸名古屋帯

［ 製品・工芸部門 ］

真綿手つむぎ糸（絹）を草木染め（桜、夜叉節、藍）し、地機手織りで織り上げた九寸名古屋帯

評価ポイント◉ 結城紬の帯は珍しいが、滑らず締めやすいという。繭を手で紡いだ真綿糸を地機手織りし、一般的な化学染料ではなく、桜、夜叉節、藍の草木染めとしたことで優しい自然な発色が浮かび上がる。自然の中に生きる命が紡ぎ出した正真正銘の九寸名古屋帯は貴重な茨城の誇りである。

北村織物
〒307-0001
茨城県結城市結城3564
Tel.0296-33-3567
http://www.kitamura-orimono.com



［2024年度 シリーズ選定
moymoおいもアイス Solo（ソロ）・Doppio（ドッピオ）］

シリーズ選定 無限芋けんぴ 茨城スタミナ旨辛ソース

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

**県特産品の芋の美味しさを引き出す素揚げの芋けんぴに
スタミナラーメン風味の旨辛ソースを付けた新感覚のパッケージ**

評価ポイント◉ 選定される度にバリエーションを増やし商品力を高めてきたmoymoシリーズはキャラクターの知名度も高くなっている。ほし芋大国の茨城だが、加工品の開発が活発とは言えず、立体的なアピールに欠けている。甘い芋に辛いソースという大胆な試みにエールを送りたい。

株式会社フクダ
〒312-0062
茨城県ひたちなか市高場1811-5
Tel.029-273-6855
https://fukuda-web.jp/

ディレクション：
株式会社ターバン
岩田博嗣、根本美保子
デザイン：
株式会社ターバン　小林敦子



［2024年度 シリーズ選定　さしま茶ティーバッグシリーズ］

シリーズ選定 シングルオリジン さしま和紅茶キューブ

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

**猿島茶葉100%の5種類の和紅茶と茶の歴史紹介を同梱した
キューブ型の和風パッケージ**

評価ポイント◉ 品種茶の特徴を生かした製茶法を確立し、ギフトにも対応した可愛らしいアクリルケース入りのセットが生み出された。ロゴには金色の箔押しを施し、手描きの品種名表示からもこだわりが伝わる。さしま茶の歴史と和紅茶の特徴を丁寧に記載した点にも、丁寧な商品づくりの姿勢が表れている。

飯田園
〒306-0403
茨城県猿島郡境町鉾池521
Tel.0280-87-1547
https://www.iidaen.com

デザイン：矢野 宏



［2024年度 選定　出羽屋 パッケージリニューアルプロジェクト］

シリーズ選定 出羽屋 パッケージリニューアルプロジェクト 2

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

**素材の小魚が採れる霞ヶ浦をイメージしたグラフィックで
ラベルや箱、袋を統一したブランディングデザイン**

評価ポイント◉ つくだ煮の消費量は減少傾向にあるが、自然食である霞ヶ浦特産のつくだ煮の美味しさを多くの人に再認識してもらいたい。霞ヶ浦の広い湖面をイメージさせるパッケージは、様々な年代にも受け入れられる爽やかなデザインであり、手土産品にすれば帆引き船など話の輪が広がることだろう。

株式会社出羽屋
〒300-0135
茨城県かすみがうら市加茂3385
Tel.029-898-2111
https://www.dewaya.net



意匠設計：福田 憲一※、西野 絵里子※、市野瀬 優大（当時）、宮司 典弘、湯浅 一葉※
構造設計：本山 次郎※、下山 拓也　設備設計：赤尾 誠、金子 敦（元所員）
電気設計：奥住 啓明※、山﨑 稔喜※
積算：渡邉 秀之、古宮 成高、古市 奈緒美（元所員）
パース制作：池松 祐一　サイン設計：小島 功子※　施工計画：竹谷 保
水戸市発注分監理（※は監理も兼ねる）：萩野 耕一、上野 伸司
（以上、株式会社JR東日本建築設計　所属）
JR発注分監理：東日本旅客鉄道株式会社　大月 拓也

［2020年度 選定　常磐線新駅舎及び自由通路］

シリーズ選定 常磐線内原駅橋上化及び自由通路新設

［ 空間・建築部門 ］

**まちの風土・文化に調和する地域の顔となる駅をめざし、
「農家」をデザインモチーフとしてデザインされた
JR常磐線内原駅の橋上化と自由通路**

評価ポイント◉ ホームなどの鉄道駅施設や街路でもある自由通路など、多様な機能と特性が同居する複雑な構成の駅を、「農」という地域の特性を屋根の連なりのモチーフで表現し、トータルにまとめたデザイン。駅の東側へ続く自由通路も含めてデザインされ、近接する大型商業施設への動線も安全につなぎ、機能的な橋上駅が形成されている。

東日本旅客鉄道株式会社 水戸支社
〒310-0011
茨城県水戸市三の丸1-4-47
Tel.029-227-2143
https://www.jreast.co.jp/

水戸市
〒310-8610
茨城県水戸市中央1-4-1
Tel.029-224-1111
https://www.city.mito.lg.jp

株式会社JR東日本建築設計
〒151-0053
東京都渋谷区代々木2-1-5
JR南新宿ビル
Tel.03-5371-3381
https://www.jred.co.jp





デザイン：一ノ瀬 彩、飯田 昇己、津守 慶、鐘江 大輔
［2023年度 選定　日立総合病院「なごみの広場」～ヒストリースペース］

シリーズ選定

日立総合病院サイン計画

［ ソーシャルデザイン部門 ］

6棟に渡る複雑な病院施設を、色分けや表示位置の最適化により来院者にとって見やすく安心できるようにしたサイン計画

評価ポイント◉ 患者・職員の意見や行動観察、印象評価をもとに、段階的にサイン計画を進化させ、迷いの軽減と心理的負担の緩和を図った研究的なデザインプロジェクト。6棟の空間構成に対応し、色彩や配置の工夫で誰にでも直感的にわかるナビゲーションがなされ、「やさしさ」と「機能性」を両立させている。

株式会社日立製作所
日立総合病院
〒317-0077
茨城県日立市城南町2-1-1
Tel.0294-23-1111
茨城大学
一ノ瀬彩研究室
〒316-8511
茨城県日立市中成沢町4-12-1
Tel.0294-38-5175

奨励について

茨城の優れたデザインとして、今後の発展性が期待されるものを
「奨励」としています。
今年度は2件が「奨励」に選ばれました。



奨励

コントラバス演奏用の椅子「ベーシストサポート」

［ 製品・工芸部門 ］

大型楽器の重量を支える実用新案のしずく型チェアパッドと、高さのオーダーが可能な木と鉄のスツールで身体負担を軽減

評価ポイント◉ 奏者自らが豊富な体験をいかして使いやすい道具を開発し商品化した希有の事例。チェアとパッドとの組み合わせで奏者の多様な要望に応えることができる。より完成度の高い製品化への模索を続け、ビジネスモデルとして定着していくことを期待したい。

モリノキデザイン
茨城県水戸市
https://bassistsupport.jp



奨励

東光物流 ロゴ・トラックデザイン

［ グラフィック・パッケージ部門 ］

視認性が高くトラック運転手にも好感度の高いロゴマークと車体のグラフィックデザイン

評価ポイント◉ インパクトのあるカラーリングとシンプルで明快なロゴで切れ味の鋭いデザインとなっている。ミリタリー的なデザインは若年層にも受け入れられやすくトラックの運転手獲得に役立ちそうだ。前面については、単色だけでグラフィックの要素も少ないため、安全性向上のために、よりインパクトの強いヘッドマーク等の工夫が必要だろう。

有限会社東光物流
〒319-0111
茨城県小美玉市中野谷518-3
Tel.0299-47-1657











審査概要

■ 公募期間：令和7年6月16日～7月31日 149件 応募事業者数192社（個人を含む）
■ 一次審査（書類選考）：令和7年8月8日 於ひたちなかテクノセンタービル
■ 二次審査（現品選考）：令和7年9月30日 於ひたちなかテクノセンタービル
※各審査委員は、自身が関わった応募案件がある場合、公平を期するため、当該審査には関与しません。

審査基準　下記の審査基準により、とくに優れている点を評価します。

- □ デザインコンセプトが明確であること
- □ 美しくまとまりがあるデザインであること
- □ 社会性や公共性を有していること
- □ 機能性と安全性に配慮されていること
- □ 茨城らしい背景やストーリーを有していること
- □ 地域の振興に資するものであること
- □ 発展性や持続性が期待できること
- □ 独創性や新規性に富んでいること

選定結果

大賞1件　知事選定5件　選定34件　シリーズ選定7件　奨励2件

主催：茨城県　事務局：茨城県デザインセンター